

パートの労働条件通知書

	年 月 日
殿	事業場名称・所在地 使用者職氏名
契約期間	1 期間の定めなし 2 期間の定めあり (年 月 日～ 年 月 日) ※1
就業の場所	雇入れ直後： 変更の範囲：
従事すべき業務の内容	雇入れ直後： 変更の範囲：
始業・終業の時刻、休憩時間等	始業 時 分～終業 時 分まで(休憩時間 分) ※2
所定外労働	1 所定時間外労働をさせることが [有(1週 時間、1ヶ月 時間、1年 時間)/無] 2 休日労働をさせることが[有(1ヶ月 日、1年 日)/無]
休日	
休暇	1 年次有給休暇 6か月継続勤務した場合→ 日 継続勤務6か月以内の年次有給休暇[有/無]→ か月経過で 日 時間単位年休[有/無] 2 代替休暇[有/無] 3 育児休業 取得可能、一定の要件を満たさなければ取得不可能 4 介護休業 取得可能、一定の要件を満たさなければ取得不可能 5 子の看護休暇 年 日、介護休暇 年 日 6 その他の休暇 有給() 無給()
賃金	1 基本賃金 イ 月給(円)、ロ 日給(円)、ハ 時間給(円)、 ニ その他()(円) 2 諸手当の額又は計算方法 イ(手当 円/計算方法:) ロ(手当 円/計算方法:) 3 所定時間外、休日又は深夜労働に対して支払われる割増賃金率 イ 所定時間外、法定超 月60時間以内()% 月60時間超 ()% 所定超 ()% ロ 休日 法定休日()%、法定外休日()% ハ 深夜()% 4 賃金締切日()日 5 賃金支払日()日 6 賃金支払方法() 7 昇給[有(時期、金額等)/無] 8 賞与[有(時期、金額等)/無] 9 退職金[有(時期、金額等)/無] 10 労使協定に基づく賃金支払い時の控除[有(時期、金額等)/無]
退職に関する事項	1 定年制[有(歳) / 無] 2 継続雇用制度[有(歳まで) / 無] 3 自己都合退職の手続(退職する 日以上前に届けること) 4 解雇の事由及び手続()
その他	・社会保険等の加入状況(厚生年金保険 健康保険 その他()) ・雇用保険の適用[有 / 無] ・雇用管理の改善等に関する事項に係る相談窓口(担当者・連絡先)

・その他()	
<p>更新の有無</p> <p>※1 「期間の定めあり」とした場合に記入</p>	<p>1 契約の更新の有無[自動的に更新する・更新する場合があります・契約の更新はしない]</p> <p>2 契約の更新は、次のいずれかにより判断する</p> <p style="text-align: center;"> [・契約期間満了時の業務量 ・労働者の勤務成績、態度 ・労働者の能力 ・会社の経営状況 ・従事している業務の進捗状況] </p> <p>3 更新上限の有無（無・有（更新 回まで／通算契約期間 年まで））</p> <p>【通算契約期間が5年を超える有期労働契約の場合】</p> <p>本契約期間中に会社に対して期間の定めのない労働契約（無期労働契約）の締結の申込みをすることにより、本契約期間の末日の翌日（年 月 日）から、無期労働契約での雇用に転換することができる。この場合の本契約からの労働条件の変更の有無（無・有（別紙のとおり））</p>
<p>※2 ①～④のような制度が適用される場合に記入(①～④のうち該当するもの1つに○を付け、具体的な条件を記載すること)</p>	<p>①変形労働時間制等：()単位の変形労働時間制・交替制として、次の勤務時の組み合わせによる。</p> <p>始業(時 分) 終業(時 分) (適用日)</p> <p>始業(時 分) 終業(時 分) (適用日)</p> <p>始業(時 分) 終業(時 分) (適用日)</p> <p>②フレックスタイム制：始業及び終業の時刻は労働者の決定に委ねる。(ただし、フレキシブルタイム(始業 時 分から 時 分、(終業 時 分から 時 分、コアタイム 時 分から 時 分)</p> <p>③事業場外みなし労働時間制：始業(時 分) 終業(時 分)</p> <p>④裁量労働制：始業(時 分) 終業(時 分)を基本とし、労働者の決定に委ねる。</p>

※以上の他は当社就業規則による。就業規則を確認できる場所や方法 ()